

あいのチカラ

～認め合い・支え合い・高め合い～

豊川市立代田中学校
第1学年通信 no.11
令和4年1月28日(金)

◎「ほの国」未来セッション

1月のDAT(総合的な学習の時間)では、進路学習に取り組みました。学年全体で行ったオリエンテーションでは、「中学校を卒業したらどのような進路があるのだろう」「その進路は誰が決めるのだろうか」ということについて考えました。その後、「東三河にはどのような高校があるか」「その高校への行き方」を、タブレットを使って調べました。

また、東三河小中高連携教育推進事業『「ほの国」未来セッション(web開催)』を通して、高校の学科について学びました。東三河にある複数の高校の学科を映像で視聴し、各学科の特徴や高校で学ぶ様子を学びました。続いて、東三河の高校を卒業し、地元で働いている先輩からのメッセージ映像も視聴しました。働くことの意義や魅力を先輩たちから学び、私たちが住む東三河の未来や自分たちの未来を考える機会になりました。

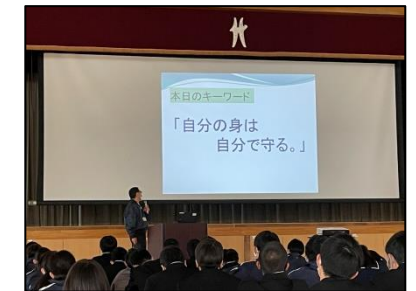


◎防災教室

1月18日(火)に、豊川市役所 企画課防災対策課の眞河様をお招きし、防災教室を行いました。地震のメカニズムや震災が起こったときの対応、それに対する備えについて、スライドや映像を交えながらお話いただきました。

南海トラフで想定されるマグニチュード8~9の巨大地震については、今後30年以内に発生する確率は、70%~80%とされています。その際、豊川市では最大震度6強、最大津波高は、3.2mと想定されています。

生徒たちは、いつ起こるか分からない地震に備え、自分事として考えながら、お話を聞くことができました。



[生徒の振り返り]

ぼくの家は、家具が固定されていなくて、ベッドの近くにタンスがあり、倒れてきたらつぶされそうになってしまうと思いました。そのため、休日にお母さんと一緒に家具を固定する道具を買いに行きたいです。防災バッグを持っていないと、食料がなく、避難場所では、最初の2~3日は、ビスコなどのクッキーしか支給されないかもしれないと聞いて、食料や水、携帯トイレだけは準備をしなければならないと思いました。いつ地震が来てもおかしくないと言われているので、そのいつかに備えるために、今のうちのできる限りの準備をして、そのいつかが来た時に、困らないようにしたいです。

◎新型コロナウイルス感染症への対応

1月21日(金)より2月13日(日)まで「まん延防止等重点措置」が愛知県にも適用されました。登校前の検温をはじめ、感染予防にいつでものご留意ををよろしくお願いいたします。

もし、生徒本人や同居のご家族に下記のようなことがある場合は、必ずご連絡を頂くとともに、検査結果がわかるまで本人の登校をお控えください。

- ・新型コロナウイルスの陽性が判明
- ・濃厚接触者に特定
- ・かぜ症状などによりPCR検査・抗原検査を受検

〈お問い合わせ先〉

【平日・代田中学校】 TEL:0533-86-4921

【夜間・休日の緊急連絡先】 TEL:070-5254-5367

◎学費引落のお知らせ

10,340円(1月分)

ひまわり2月7日 豊川信用金庫2月8日

給食費(15食分)	4,125円
学年費	2,160円
積立金	4,000円
引き落とし手数料	55円

※本宮山登山を欠席した場合、バス代・水代

(1,700円)を差し引いた金額を集金します。

※学期末が近づいております。現金集金される場合は、必ず期日までに納付ください。

ご協力をお願いいたします。